

Meran, 10 - 13.09.2021



2021年度 第100次ドイツ法医学会のご案内



“メラーノ1905年からミュンヘン2021年へ”



München, 13. - 16.09.2021

拝啓 立春の候、皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第100次ドイツ法医学会は、2019年のドイツ法医学会学術全国集会の評議会において、ミュンヘンにおいて開催されることが決まりました。

1904年にポーランドのヴロツワフで設立されたドイツ法医学会ですが、初めての全国集会はイタリア南チロルのメラーノで開催されました。ドイツ法医学会の理事会より、学術集会とは別に、記念式典をメラーノで開催することを勧められたため、今年は2つの催しを準備して皆様を2つの場所へご招待することになりました。ドイツ法医学会会員一同、日本から皆様のご参加を心よりお待ちしております。

本学会では “**メラーノ1905年からミュンヘン2021年へ**” をテーマとして、伝統的研究から最先端の研究領域に及ぶ、多岐にわたる法医学的研究の発表を期待しています。

本学会が計画された時点ではCOVID-19の世界的なパンデミックが予想できず、今後もCOVID-19感染拡大による影響によって、渡航や集会に対しての規制が生じる可能性はありますが、現時点での計画をご提示させていただきます。さらに、学会が開催される2021年9月時点のCOVID-19感染状況も予測できませんが、我々としては柔軟に対応し、日本からの皆様にも多数ご参加いただきたく心よりお願い申し上げます。

記

メラーノでの100周年記念式典

9月10日（金）メラーノへ到着
（個人あるいはミュンヘンからバス）

9月11日（土）ソーシャルプログラム

9月12日（日）クアハウスにて100周年記念式典
挨拶・公演・食事

9月13日（月）ボルツァーノのエッツィ博物館を
経由してミュンヘンへ

ドイツ法医学会第100次学術全国集会

9月13日（月）ワークショップ・開会式・彰式

9月14日（火）バーチャルポスターセッション
・口演発表・評議会

9月15日（水）バーチャルポスターセッション
・口演発表・懇親会

9月16日（木）バーチャルポスターセッション
・口演発表・閉会式

今回の学術全国集会は、対面による口演発表とバーチャルセッションによるハイブリット形式で行います。会場にお越しいただけない方にも幅広くご参加いただけるように、ポスターセッションはオンラインのみとしています。何卒、積極的に学会にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

宿泊施設の情報

メラーノ中心部付近のホテルに学会参加者用に客室を確保しております。詳細な情報については、ホテル経営が再開されてから予約などのご案内をいたします。また、ミュンヘン市内には多くの宿泊施設がありますので、特に学会としてホテルの確保はしておりません。各自でのご予約をお願いいたします。

その他

参加登録や抄録提出は4月以降を予定しています。COVID-19感染拡大の状況を勘案しつつ、随時ホームページを更新いたしますのでご参照ください。

ホームページへのリンク

https://www.rechtsmedizin.med.uni-muenchen.de/aktuelles/veranstaltungen/100__intern_jahrestagung/index.html

ドイツ ミュンヘン大学法医学研究所
主任教授 Matthias Graw

Institut für Rechtsmedizin LMU
Nußbaumstr. 26, 80336 München
Telefon: +49 (0) 89 / 2180 - 73011
Telefon: +49 (0) 89 / 2180 - 73009
rechtsmedizin@med.uni-muenchen.de
<https://www.rechtsmedizin.med.uni-muenchen.de>